

平成31年における死亡災害の発生状況

番号	発生日時	港名	発生場所	性別	年齢	雇用形態	職種	事故の型	起因物	概要
31-1	1月6日(日) 11:14分頃	名古屋港	接岸本船デッキ上	男	40歳	常用	誘導補助者	はさまれ	ガントリークレーン	被災者は誘導補助者としてコンテナ船にコンテナ積み付け作業をしていたが、クレーン運転士が最後の20ftコンテナをクレーンで船上に降ろしたので、被災者は船首側のベースコーン（セミオート）のロック作業のため近づいていった。 一方、クレーン運転士はスプレッダーのロックの解除を忘れたまま巻き上げたが、コンテナがミッドロック（船尾側ベースコーン）がかかった状態であり、クレーンの巻き上げの衝撃で外れ、その反動でコンテナが前後に振れて、既に積まれていたコンテナとの間に被災者がはさまれた。
31-2	1月17日(木) 3:50頃	新居浜港	石炭船内	男	22歳	常用	作業員	はさまれ	ブル・ドーザー	被災者は石炭船の石炭水切り作業において、船壁についた石炭取り除き作業を行っていたが、船倉内で石炭を掻き出す作業を行っていたブル・ドーザーに船倉壁との間にはさまれた。
31-3	1月20日(日) 1:55頃	博多港	RO-RO船内	男	20歳	常用	誘導員	はさまれ	トラクター	被災者はRO-RO内航本船において、トラクターヘッドにより牽引されたシャーシをデッキへ誘導し、車輪に歯止めする作業に従事していたが、シャーシ右側後方で、トラクターの誘導作業を行なった後に左後方車輪に歯止めをするため後ろのシャーシとの間をすり抜けようとして後進するシャーシと既積みのシャーシの間に胸部をはさまれた。